

鹿児島大学 附属図書館概要 2024

OUTLINE OF
KAGOSHIMA UNIVERSITY
LIBRARY 2024

○巻頭言	2
○理念と基本目標	3
○運営体制と事務組織	4
○図書館サービス	
附属図書館で利用できるサービス、開館日数、入館者数	5
入館者数の推移、館外貸出人数及び冊数、貸出冊数の推移	6
貸出期間と冊数、レファレンスサービス、複写サービス、図書・雑誌の貸借	7
文献複写受付、文献複写依頼、情報リテラシー支援、図書館の一般公開：学外者の利用	8
○図書資料の収集	
配架場所別蔵書数、分野別蔵書構成、受入図書数、受入雑誌数	9
受入図書数推移、受入雑誌数推移、図書館資料費、図書館資料費推移	10
○コレクション	
貴重書・古書籍等	11
海外大型コレクション	12
○中央図書館案内	13
○桜ヶ丘分館案内	15
○水産学部分館案内	16
○学術情報基盤整備の取り組み	17
附属図書館ホームページ、電子的学術情報資源の整備	19
特殊コレクション・貴重資料等の電子化、鹿児島大学リポジトリ	20
○貴重書公開事業	21
○令和4年度活動状況	24
○沿革抄	25
○歴代館長・分館長等	31
○交通アクセス	32

大学図書館には大学の機能を支える「知のインフラ」としての役割が求められています。この役割において近年特に注目される流れに、学術情報のオープンアクセス化があります。誰もが学術情報に無料でアクセスし利用できるようなことによって研究活動の透明性を確保し、協働によってさらなるイノベーションを促進しようとする動きです。最終的な研究成果である学術論文だけでなく、研究過程で得られたデータも公表し共有するオープンサイエンスの推進は、G7の共同声明にも盛り込まれた国際的な動きでもあります。

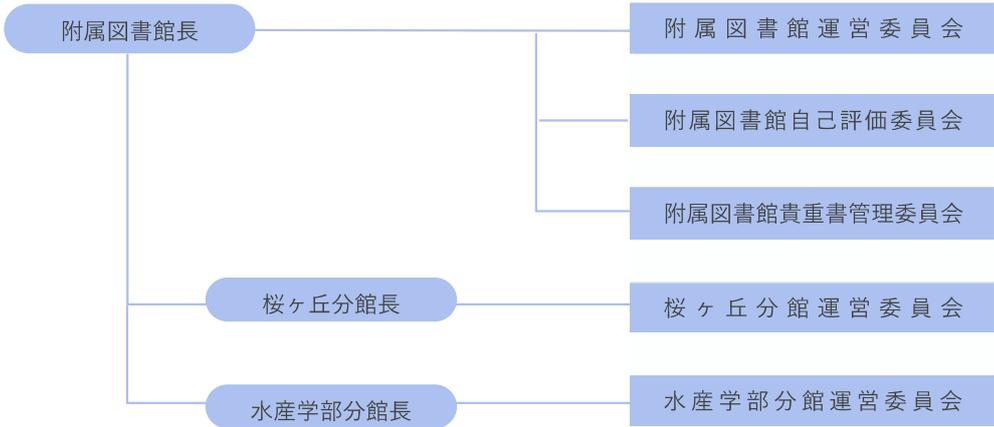
附属図書館はこれまで、鹿児島大学に所属する研究者が学術情報にアクセスする方法、すなわち学内に対する学術出版物の提供を重要な任務としてきました。しかしながら今後は、本学の研究者が発表する学術情報の発信窓口という役割が期待されます。論文については、電子ジャーナルの転換契約によってAPC（オープンアクセス掲載料）をおさえ、本学の研究者が出版する論文の一部についてオープンアクセス化を容易にしました。論文はオープンアクセス化によってより引用されやすくなるのが分かっていますので、オープンアクセス化の促進は本学から発信される研究成果の価値を上げることにもつながります。また、今後、科研費など競争的研究資金の獲得にあたっては、出版論文の根拠データの公表が義務付けられることになっているため、その窓口となるべく機関リポジトリの整備を計画しています。総合大学である鹿児島大学では、様々な専門分野で幅広い研究が行われており、扱われるデータのタイプも様々です。多様なデータタイプに対応し、研究者側の利便性に配慮しつつ、一方では権利を保護してデータを適切に管理する、難しい課題ではありますが、インフラとして研究の下支えをしっかりとしていきたいと考えています。

一方で、教育におけるインフラ機能はどうでしょうか。2020年度以降増加しつつあるとはいえ入館者数はコロナ前の水準には戻っておらず、貸し出し冊数についても同様です。コロナ下では、遠隔講義など教育において対面以外でのコミュニケーションが増えるとともに、電子図書や電子ジャーナル、インターネットでの検索など、印刷物以外からの情報収集が大きな役割を果たしました。情報流通の技術革新は望ましいことですが、若者を中心に、系統的に情報を得る、情報を精査し、新しい情報を自ら構成する、といった手間を厭う傾向がますます加速しているようです。このままでは、情報の入手と発信を全て他者任せにしてしまうのではないかという危うさすら感じます。その反面、対面でのやりとりが必須の協同活動については前向きに取り組む学生も多く、ラーニングコモンズにはコロナ前の風景が戻りつつあるようです。今後もこのような場の提供を通して能動的な学びを支えていくとともに、情報リテラシー教育を継続し、情報を主体的に利用・発信する能力を涵養する手助けをしていきたいと思っています。

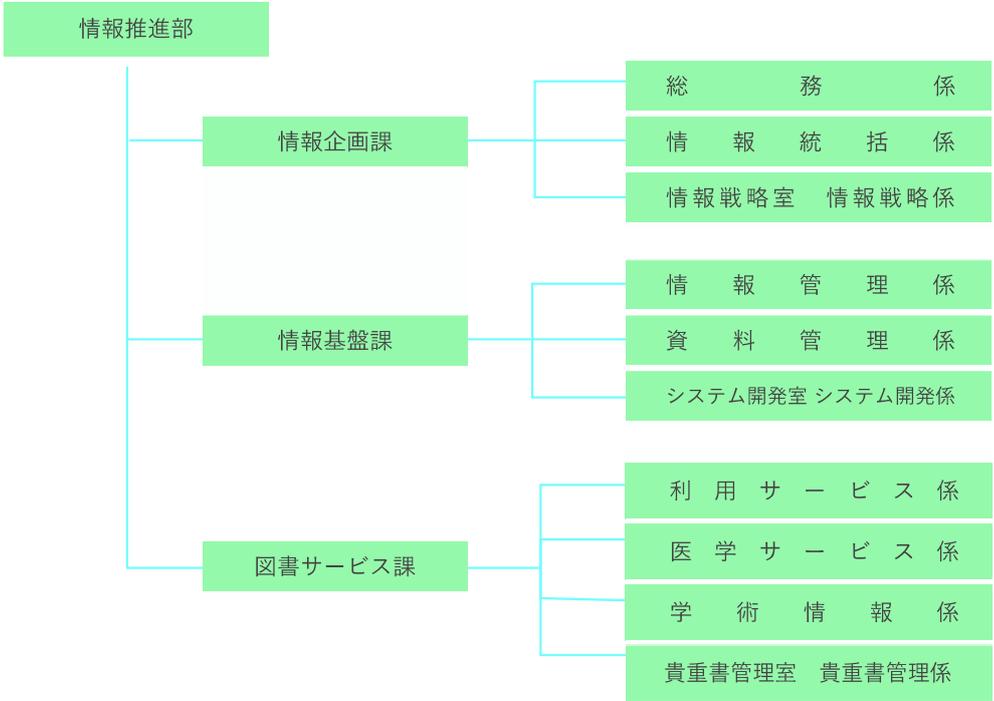


附属図書館長
山本 智子

■運営体制



■事務組織



■附属図書館運営委員会（令和6年4月1日現在）

委員長			
附属図書館長	山本 智子		
委員			
桜ヶ丘分館長	野口 和行	医学部教授	根路銘安仁
水産学部分館長	大富 潤	歯学部教授	宮脇 正一
法文学部准教授	三木 夏華	大学院医歯学総合研究科准教授	山口 宗一
大学院臨床心理学研究科准教授	高橋 佳代	工学部教授	松元 隆博
大学院理工学研究科教授	小櫃 邦夫	農学部准教授	渡部 由香
教育学部准教授	和田 信哉	水産学部教授	小谷 知也
理学部教授	小櫃 邦夫	共同獣医学部准教授	松尾 智英



附属図書館で利用できるサービス

- 本・雑誌を探す・利用する
 - ・まなぶた Search
様々なデータベースから学術情報を一度に探す
 - ・ブックマ Catalog
鹿児島大学が所蔵する本・雑誌を探す
 - ・国内の図書館にある本・雑誌を探す
 - ・出版社や書店の本を探す
 - ・海外にある本・雑誌を探す
 - ・電子書籍を利用する
 - ・事典・辞書等の総合データベースを利用する
 - ・本学関係者著作物（リスト）を見る
- 学術論文を探す・利用する
 - ・まなぶた Search
様々なデータベースから学術情報を一度に探す
 - ・データベース一覧
個々のデータベースで探す
 - ・電子ジャーナルを利用する*
- 学内データベースを利用する
 - ・鹿児島大学リポジトリ
 - ・貴重書・大型コレクション
 - ・多島域データベース
- その他の情報を調べる
 - ・新聞記事を探す
 - ・辞書や辞典を利用する
 - ・リンク集を利用する
- 学習・研究支援サービス
 - ・レファレンスサービス
 - ・各種ガイダンス（情報リテラシー教育）*
 - ・文献調査の支援
 - ・レポート作成の支援
 - ・クイックガイド
 - ・文献管理ツール
 - ・英語多読
- 授業支援サービス（教員向け）
 - ・情報リテラシーの出張授業を依頼する*
 - ・FD本コーナー
- 館内の施設・設備を利用する
 - ・研究個室を利用する*
 - ・ラーニングコモンズ、グループ学習室、セミナールームを利用する*
 - ・AV資料を利用する
 - ・放送大学の番組を視聴する
 - ・パソコンおよびネットワークを利用する
 - ・パソコン、プロジェクターを借りる*
 - ・無線LANを利用する
 - ・館内資料をコピーする
 - ・プリンタを利用する
 - ・ギャラリーを利用する
 - ・視覚障害者向け支援機器を利用する
- その他のサービス
 - ・予約から貸出の手順
 - ・郵送等による返却について
 - ・他キャンパスや他機関の資料を申し込む*
 - ・欲しい本を購入してもらおう*
 - ・学生用図書を選書する*
 - ・My Library*
各種申込や図書の予約
 - ・貴重書の利用について
 - ・館内資料の複写物郵送・図書館間貸出（学外の方向け）

*印は学内者のみへのサービスです



開館日数（令和5年度）

	開館日数					夜間開館（月一金）	
	平日	土曜	日曜	祝日	合計	日数	時間数
中央図書館	227	46	34	0	307	166	707
桜ヶ丘分館	235	44	46	14	339	225	957
水産学部分館	234	32	3	0	269	161	483

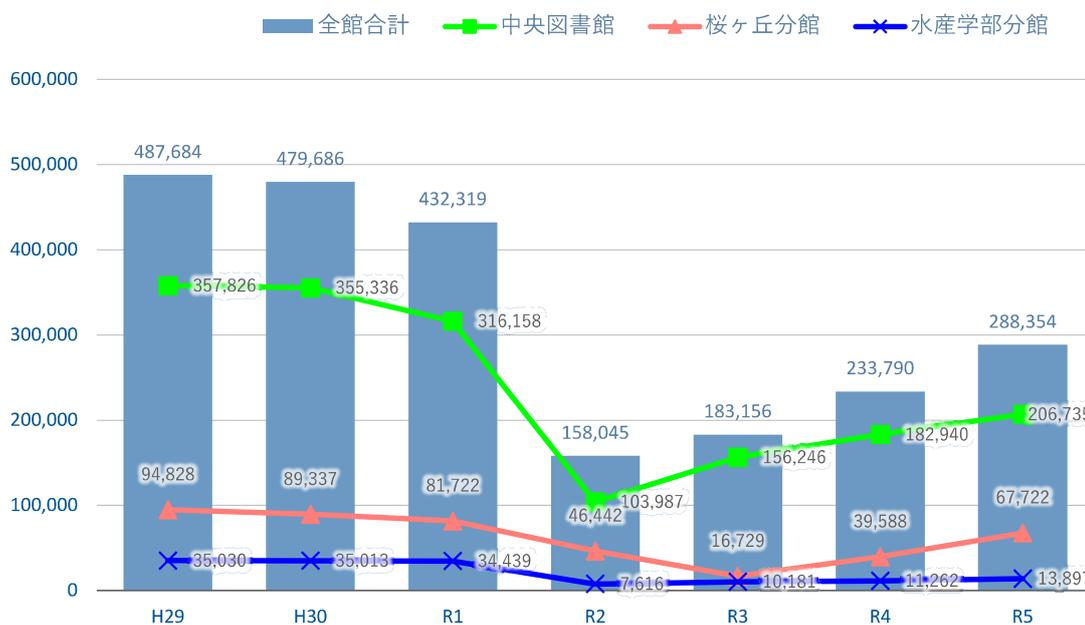


入館者数（令和5年度）

（人数）

	平日			土曜	日曜	祝日	合計
	17:15まで	17:15以降	計				
中央図書館	132,827	48,955	181,782	12,833	12,120	0	206,735
桜ヶ丘分館	46,154	12,158	58,312	3,988	4,328	1,094	67,722
水産学部分館	11,205	1,850	13,055	788	54	0	13,897
合計	190,186	62,963	253,149	17,609	16,502	1,094	288,354

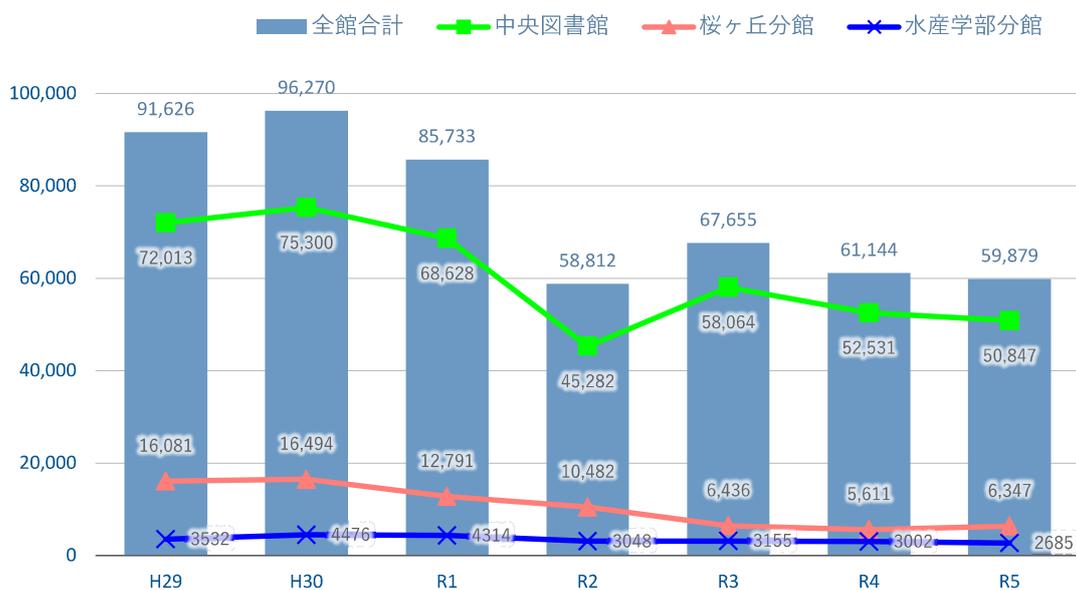
入館者数の推移（平成29年度～令和5年度）



館外貸出人数及び冊数（令和5年度）

	人数				冊数			
	学生	教職員	学外者	計	学生	教職員	学外者	計
中央図書館	24,968	2,607	860	28,435	43,814	5,445	1,588	50,847
桜ヶ丘分館	3,370	1,107	0	4,477	4,574	1,773	0	6,347
水産学部分館	1,300	171	17	1,488	2,277	384	24	2,685
合計	29,638	3,885	877	34,400	50,665	7,602	1,612	59,879

貸出冊数の推移（平成29年度～令和5年度）



貸出期間と冊数

	利用者区分	図書			雑誌(注)	
		期間	冊数	更新回数	期間	冊数
中央図書館	学部学生	14日以内	10冊まで	1回	2日間	3冊まで
	大学院学生	30日以内	20冊まで			
	職員					
	名誉教授					
	定年退職者及びこれに準ずる者	30日以内	10冊まで			
	山口大学共同獣医学部学生	14日以内	10冊まで			
	山口大学大学院共同獣医学研究科大学院学生	30日以内	20冊まで			
一般利用者	14日以内	3冊まで				
桜ヶ丘分館	学部学生	14日以内	5冊まで	1回	2日間	3冊まで
	大学院学生		10冊まで			
	職員					
	名誉教授					
	定年退職者及びこれに準ずる者		5冊まで			
	山口大学共同獣医学部学生					
	山口大学大学院共同獣医学研究科大学院学生					
学部学生	14日以内	10冊まで	1回	2日間	3冊まで	
大学院学生	30日以内	20冊まで				
職員						
名誉教授						
定年退職者及びこれに準ずる者	30日以内	10冊まで				
山口大学共同獣医学部学生	14日以内	10冊まで				
山口大学大学院共同獣医学研究科大学院学生	30日以内	20冊まで				
一般利用者	14日以内	3冊まで				

(注) 中央図書館：最新号を除く
桜ヶ丘分館：製本済雑誌を含む(ただし、更新できない)、未製本雑誌は新着雑誌を除く

レファレンスサービス (令和5年度) (件数)

	利用者別				内容別				
	学生	教職員	学外者	計	所在調査	事項調査	利用指導	その他	計
中央図書館	1,389	455	308	2,152	1,161	59	932	0	2,152
桜ヶ丘分館	149	99	68	316	120	46	150	0	316
水産学部分館	101	13	12	126	73	5	48	0	126
合計	1,639	567	388	2,594	1,354	110	1,130	0	2,594

複写サービス (令和5年度)

	利用者別 (件数)				複写形態別 (枚数)			
	館内 (学内)	相互利用 (学外)		計	電子複写	マイクロフィルム	マイクロフィッシュ	計
		大学図書館	その他					
中央図書館	608	586	52	1,246	9,220	363	0	9,583
桜ヶ丘分館	266	272	48	586	1,333	0	0	1,333
水産学部分館	7	60	7	74	361	0	0	361
合計	881	918	107	1,906	10,914	363	0	11,277

図書・雑誌の貸借 (令和5年度) (冊数)

	貸出					借受				
	キャンパス間	学外 (国内)		国外	計	キャンパス間	学外 (国内)		国外	計
		大学図書館	その他				大学図書館	その他		
中央図書館	4	234	28	0	266	0	381	16	0	397
桜ヶ丘分館	2	13	2	0	17	0	14	0	0	14
水産学部分館	0	9	2	0	11	2	1	0	0	3
合計	6	256	32	0	294	2	396	16	0	414

文献複写受付（令和5年度）

（件数）

	キャンパス間			学外（国内）					学外（国外）			合計
	公費	私費	計	大学図書館		その他		計	公費	私費	計	
				公費	私費	公費	私費					
中央図書館	12	5	17	318	251	34	18	621	0	0	0	638
桜ヶ丘分館	26	10	36	129	107	31	17	284	0	0	0	320
水産学部分館	5	2	7	34	13	2	3	52	0	0	0	59
合計	43	17	60	481	371	67	38	957	0	0	0	1,017

文献複写依頼（令和5年度）

（件数）

	キャンパス間			学外（国内）					学外（国外）			合計
	公費	私費	計	大学図書館		その他		計	公費	私費	計	
				公費	私費	公費	私費					
中央図書館	37	9	46	835	440	89	82	1,446	0	0	0	1,492
桜ヶ丘分館	10	6	16	413	242	21	25	701	0	0	0	717
水産学部分館	1	0	1	4	12	2	4	22	0	0	0	23
合計	48	15	63	1,252	694	112	111	2,169	0	0	0	2,232

情報リテラシー支援（令和5年度）

学生の情報リテラシー支援や研究者の研究サポートとして以下のような支援を行った。

- 図書館利用案内：利用案内、施設案内
- 図書館情報活用ガイダンス：（授業科目）授業支援としての蔵書検索、文献検索等の説明及び演習（図書館開催）蔵書検索、文献検索、レポート作成方法等の説明及び演習
- 利用説明会：データベースや電子ジャーナルの利用説明会

	図書館利用案内		図書館情報活用ガイダンス				利用説明会	
	回数	人数	授業科目		図書館開催		回数	人数
			回数	人数	回数	人数		
中央図書館	5	234	4	123	0	0	0	0
桜ヶ丘分館	58	577	3	307	0	0	0	0
水産学部分館	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5	234	7	430	0	0	0	0

図書館の一般公開：学外者の利用（令和元年度～令和5年度）

（人数）

附属図書館では、一般市民の生涯学習を支援するために図書館サービスを行っており、多くの市民に利用されている。中央図書館及び水産学部分館においては、館内に配置している資料の閲覧、参考調査、文献複写等に加えて、図書の貸出を実施している。一般市民が直接来館し身分証明書等を提示して申し込み、 「図書館利用票」を発行し、貸出を行っている。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
中央図書館	12,316	0	184	650	4,323
桜ヶ丘分館	452	2	0	5	197
水産学部分館	153	0	0	18	207
合計	12,921	2	184	673	4,727
中央図書館「図書館利用票」登録人数	807	20	66	144	357

※令和2～3年度は新型コロナウイルス感染防止対策のため学外者の入館を制限

配架場所別蔵書数（令和6年4月1日現在）

		図書（冊数）			雑誌（総種類数）		
		和漢書	洋書	合計	和漢書	洋書	合計
中央図書館	図書館配架	491,499	178,120	669,619	17,250	7,383	24,633
	研究用貸出	259,517	83,847	343,364	5,086	1,848	6,934
	合計	751,016	261,967	1,012,983	22,336	9,231	31,567
桜ヶ丘分館	図書館配架	69,528	49,877	119,405	2,918	2,012	4,930
	研究用貸出	27,000	11,794	38,794	645	465	1,110
	合計	96,528	61,671	158,199	3,563	2,477	6,040
水産学部分館	図書館配架	27,067	7,633	34,700	2,340	1,096	3,436
	研究用貸出	18,637	6,425	25,062	235	45	280
	合計	45,704	14,058	59,762	2,575	1,141	3,716
3館合計	図書館配架	588,094	235,630	823,724	22,508	10,491	32,999
	研究用貸出	305,154	102,066	407,220	5,966	2,358	8,324
総計		893,248	337,696	1,230,944	28,474	12,849	41,323

分野別蔵書構成（令和6年4月1日現在）

（冊数）

区分	総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	合計	
和漢書	中央図書館	68,936	42,366	80,686	205,378	102,216	68,675	53,056	28,672	28,748	72,283	751,016
	桜ヶ丘分館	814	1,819	733	5,108	82,918	961	337	748	1,556	1,534	96,528
	水産学部分館	1,814	377	1,130	6,259	13,133	6,518	13,306	921	1,284	962	45,704
	小計	71,564	44,562	82,549	216,745	198,267	76,154	66,699	30,341	31,588	74,779	893,248
洋書	中央図書館	14,146	17,873	17,068	52,066	72,207	18,248	19,695	4,907	13,536	32,221	261,967
	桜ヶ丘分館	496	228	71	614	59,409	55	35	55	285	423	61,671
	水産学部分館	413	112	264	626	5,567	2,267	4,199	250	271	89	14,058
	小計	15,055	18,213	17,403	53,306	137,183	20,570	23,929	5,212	14,092	32,733	337,696
合計	86,619	62,775	99,952	270,051	335,450	96,724	90,628	35,553	45,680	107,512	1,230,944	

受入図書数（令和5年度）

（冊数）

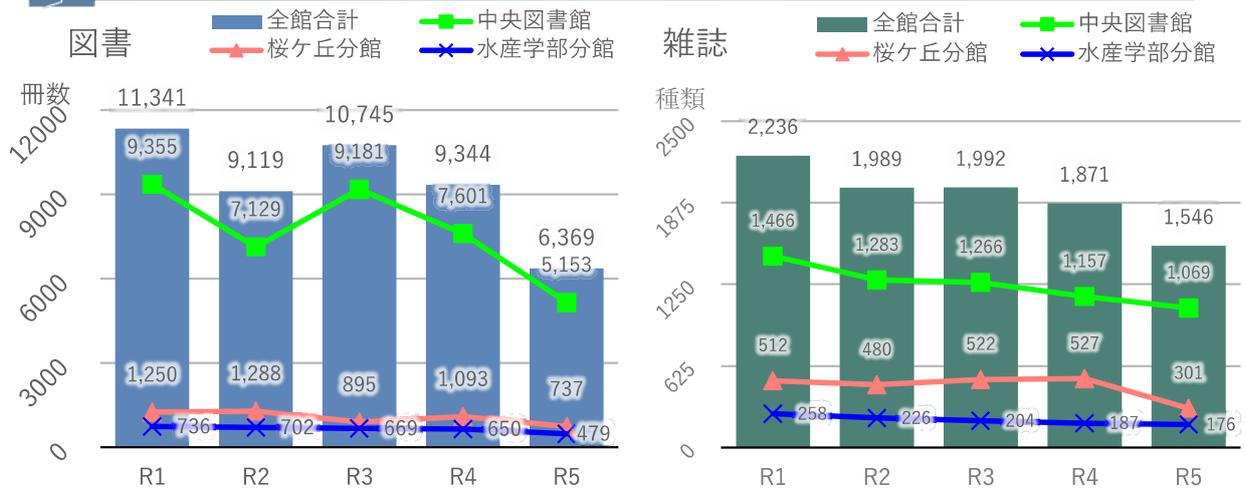
		購入			製本			寄贈			合計		総計
		和漢書	洋書	合計	和漢書	洋書	合計	和漢書	洋書	合計	和漢書	洋書	
中央図書館	図書館配架	2,870	67	2,937	52	27	79	610	46	656	3,532	140	3,672
	研究用貸出	673	48	721	0	0	0	668	92	760	1,341	140	1,481
	小計	3,543	115	3,658	52	27	79	1,278	138	1,416	4,873	280	5,153
桜ヶ丘分館	図書館配架	519	16	535	70	19	89	35	0	35	624	35	659
	研究用貸出	13	2	15	37	18	55	8	0	8	58	20	78
	小計	532	18	550	107	37	144	43	0	43	682	55	737
水産学部分館	図書館配架	309	25	334	55	46	101	38	5	43	402	76	478
	研究用貸出	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
	小計	310	25	335	55	46	101	38	5	43	403	76	479
3館合計	図書館配架	3,698	108	3,806	177	92	269	683	51	734	4,558	251	4,809
	研究用貸出	687	50	737	37	18	55	676	92	768	1,400	160	1,560
総計		4,385	158	4,543	214	110	324	1,359	143	1,502	5,958	411	6,369

受入雑誌数（令和5年度）

（種類）

		購入			寄贈			合計		総計
		和漢書	洋書	合計	和漢書	洋書	合計	和漢書	洋書	
中央図書館	図書館配架	120	27	147	529	13	542	649	40	689
	研究用貸出	305	65	370	10	0	10	315	65	380
	計	425	92	517	539	13	552	964	105	1,069
桜ヶ丘分館	図書館配架	9	11	20	102	3	105	111	14	125
	研究用貸出	116	60	176	0	0	0	116	60	176
	計	125	71	196	102	3	105	227	74	301
水産学部分館	図書館配架	23	3	26	126	10	136	149	13	162
	研究用貸出	14	0	14	0	0	0	14	0	14
	計	37	3	40	126	10	136	163	13	176
3館合計	図書館配架	152	41	193	757	26	783	909	67	976
	研究用貸出	435	125	560	10	0	10	445	125	570
総計		587	166	753	767	26	793	1,354	192	1,546

受入図書数推移、受入雑誌数推移



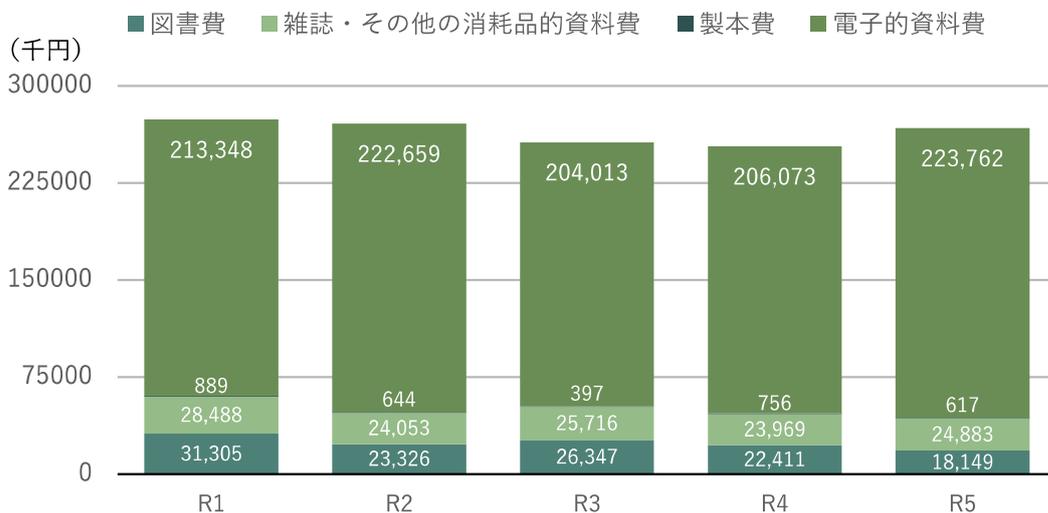
図書館資料費 (令和5年度)

(千円)

		図書費			雑誌・その他の消耗品的資料費			製本費			電子的資料費			合計		総計
		和書	洋書	計	和書	洋書	計	和書	洋書	計	和書	洋書	計	和書	洋書	
中央図書館	図書館	8,792	530	9,322	1,810	4,411	6,221	127	65	193	9,984	186,136	196,121	20,713	191,143	211,856
	部局	3,627	430	4,058	4,278	4,369	8,647	48	0	48	167	485	652	8,121	5,284	13,405
	計	12,419	960	13,379	6,088	8,780	14,869	176	65	241	10,151	186,621	196,772	28,834	196,427	225,261
桜ヶ丘分館	図書館	2,950	369	3,319	210	522	732	24	17	41	2,616	8,845	11,462	5,800	9,753	15,553
	部局	158	33	191	4,914	3,520	8,434	136	40	176	70	14,876	14,945	5,277	18,469	23,746
	計	3,108	402	3,509	5,124	4,042	9,165	160	57	217	2,686	23,721	26,407	11,077	28,222	39,299
水産学部分館	図書館	1,064	165	1,229	465	164	629	88	71	159	583	0	583	2,200	400	2,600
	部局	31	0	31	220	0	220	0	0	0	0	0	0	251	0	251
	計	1,096	165	1,261	685	164	849	88	71	159	583	0	583	2,451	400	2,851
3館合計	図書館	12,806	1,064	13,870	2,485	5,097	7,582	239	154	393	13,183	194,982	208,165	28,713	201,296	230,009
	部局	3,816	463	4,280	9,411	7,889	17,301	184	40	225	237	15,360	15,597	13,649	23,753	37,402
総計		16,622	1,527	18,149	11,897	12,986	24,883	423	194	617	13,420	210,342	223,762	42,362	225,049	267,411

※端数処理上、小計及び計が一致しない場合あり

図書館資料費推移



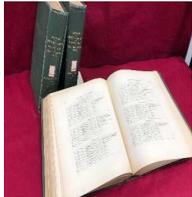
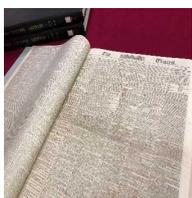
貴重書・古書籍等

文庫名	内容等	
玉里文庫	島津久光及び玉里島津家の旧蔵書（受入年度 昭和26年） 久光の直筆本、島津家編輯本、和漢書の写本類、薩摩藩関係史誌、幕末洋学関係翻訳書の写本等 18,730冊 〔配架場所〕 中央図書館（貴重書庫） 〔目録〕 玉里文庫目録（冊子目録） 昭和41年刊 玉里文庫漢籍分類目録（冊子目録） 平成6年刊 鹿児島大学デジタルコレクション（オンライン目録データベース）	
岩元文庫	旧制第一高等学校教授であった岩元禎氏の旧蔵書（受入年度 昭和30年） 漢籍と文学・哲学関係の洋書 漢籍4,515冊、洋書826冊 〔配架場所〕 中央図書館（第1特殊資料書庫） 〔目録〕 岩元文庫目録（冊子目録） 昭和43年刊 鹿児島大学デジタルコレクション（オンライン目録データベース）	
松本文庫	旧制第八高等学校漢文学教授であった松本亦一氏の旧蔵書（受入年度 昭和29年） 漢籍と和書、医書を多く含む 2,186冊 〔配架場所〕 中央図書館（第1特殊資料書庫） 〔目録〕 松本文庫目録（冊子目録） 昭和59年刊 鹿児島大学デジタルコレクション（オンライン目録データベース）	
小北文庫	旧制鹿児島高等農林学校校長小出満二氏が渡豪中に実業家北村寅之助氏の助力を得て収集し、後に同校図書館に寄贈したオーストラリア、太平洋諸島関係洋書 686冊（受入年度 大正9年） 〔配架場所〕 中央図書館（第1特殊資料書庫） 〔目録〕 小北文庫目録（冊子目録） 昭和45年刊	
小野文庫	元法政大学教授小野武夫博士の旧蔵書（受入年度 昭和25年） 農業経済、農業史、地方史を中心とするコレクション 4,127冊 〔配架場所〕 中央図書館（第2特殊資料書庫） 〔目録〕 小野文庫目録（冊子目録） 昭和37年刊	
市来文庫	伊佐市の郷土史家であった市来政香氏旧蔵書 政香氏収集の文書記録類 同様に市来政香氏旧蔵書で当館所蔵の中世・近世の市来家文書に連なる史料9冊 〔配架場所〕 中央図書館（貴重書庫）	
鹿児島県地券台帳	明治15年鹿児島県における地券発行原簿のコレクション（受入年度 昭和47年） 出水、川辺、揖宿、肝属、大隅、熊毛、馱謨、白杵の各郡が比較的まとまっている 附属資料として共有地台帳、地価修正一筆限帳等が含まれる 2,944冊 〔配架場所〕 中央図書館（第1特殊資料書庫）	
山下(森)徳治文書	旧制鹿児島師範学校出身の教育学者、山下(森)徳治氏の直筆原稿・ノート等 （受入年度 令和4年） 〔配架場所〕 中央図書館（第2特殊資料書庫）	

文書	点数	文書	点数	文書	点数
市来家文書	105点	川田家文書	116点	木脇家文書	18点
山田家文書	30点	寺尾家文書	387点	伊集院家文書	17点
有馬家文書	61点	志々目家文書	37点	長野家文書	141点
斑目家文書	17点	伊勢家文書	695点	新納家文書	144点
肝付家文書	65冊	八田家文書	2巻(13点)		

※書名リストについては、図書館ホームページから閲覧可能


 海外大型コレクション

コレクション名	内容等	
Siboga-Expeditie monographie. 1901-1970 (シボガ学術探検研究報告)	1899年から1900年にかけて、東インド諸島(現在のインドネシア諸島)海域でオランダの蒸気船シボガ号により行われた学術探検航海の報告書147冊〔オリジナル〕 受入年度 昭和54年	
Challenger expedition : report of the scientific results of the voyage of H.M.S. Challenger during the years of 1871-1876 (チャレンジャー学術探検研究報告)	1872年から1876年にかけて、W.Thomson卿率いる調査隊がイギリス軍艦チャレンジャーにより、大西洋、太平洋、南極海域で行った海洋調査の報告書50冊〔オリジナル〕 受入年度 昭和59年	
Collection of dissertations in marine social science, 1952-1985 (海洋社会科学学位論文コレクション)	北米98大学で過去半世紀にわたって受理された海洋社会科学関係の学位論文集300冊〔リプリント〕 受入年度 昭和60年	
The Times:417 original daily editions including all articles on Japan 1852-1877 (タイムズ：幕末から明治初期の日本に関する記事)	ペリー来航から西南戦争までの明治維新前後27年間にタイムズ紙に掲載された日本関係の記事を含む頁を収集したもの11冊〔オリジナル〕 受入年度 平成3年	
Serials on scientific expedition (海洋学術探検コレクション)	20世紀のはじめから後半にかけて世界の主要海域で行われた海洋調査の報告でガラテア号世界周航探検報告、国際インド洋調査報告、グレートバリアリーフ学術探検報告、アルバトロス号の世界周航深海探検報告等を含む13点〔オリジナル〕 受入年度 平成5年	
Islands and Cultures of the East and West (世界の島の文化に関するコレクション)	全世界の400あまりにおよぶ島嶼と住民に関する資料のコレクション。ほとんどが民族学、人類学に関する英語で書かれた資料で、スコットランド周辺島嶼とアジア太平洋の熱帯・亜熱帯多島域に関するものが多い。1,874点〔オリジナル〕 受入年度 平成11年	

中央図書館案内



[場 所]
 〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21番35号
 TEL 099-285-7415 FAX 099-259-3442、099-285-7413
 [開館時間]
 月～金曜日 8:30～21:30
 土・日曜日 10:00～18:00
 [休館日]
 国民の祝日・年末年始等（12月27日～1月3日）

[施設]

- ・鉄筋地上5階地下2階建（平成8年12月竣工）
- ・延床面積 12,697㎡
- ・総座席数 915席
- 閲覧スペース 4,459㎡
- サービススペース 2,044㎡
- 収蔵スペース 2,359㎡
- 図書館展示セミナー室 140㎡
- 事務室 775㎡
- その他 2,920㎡

1階

閲覧席

- ・ 新着図書、進取の精神図書
- ・ 教員著書、郷土資料、鹿児島大学刊行物
- 新聞閲覧コーナー
- カウンター、レファレンスデスク
- 放送大学
- 視覚障害者支援機器
- 図書館展示セミナー室
- ギャラリー‘アトリウム’
- ラーニングcommons



カウンター
レファレンスデスク



ラーニングcommons

2階

閲覧席・電動式集密書架

- ・ 外国雑誌（1980年以降）
- ・ 新着雑誌コーナー
- ・ 新聞（最新1年分）
- グループ学習室
- 研究個室
- アメニティルーム



アメニティルーム

3階

閲覧席

総記・哲学・歴史・社会科学
放送大学教材
教科書（小・中・高）
辞典・事典・ハンドブック

電動式集密書架

大学紀要

グループ学習室

研究個室



4階

閲覧席

自然科学・技術・産業・芸術・言語・文学
辞典・事典・ハンドブック
小型本（文庫・新書等）

電動式集密書架

抄録・索引誌・大型コレクション

グループ学習室

研究個室

情報リテラシー支援室



グループ学習室



情報リテラシー支援室



5階

ライブラリーホール

貴重書庫

貴重書閲覧室

特殊資料書庫

* この階の入室には許可が必要です



地下1階

開架書庫

新聞（過去分原紙・縮刷版）
政府刊行物
外国雑誌（1979年以前および中国語・ハンゲル・キリル）
国内雑誌

地下2階

開架図書

稀用一般図書

桜ヶ丘分館案内



[場所]
〒890-8532 鹿児島市桜ヶ丘八丁目35-1
TEL 099-275-5205 FAX 099-275-5204

[開館時間]
月～金曜日 8:30～21:30
土・日曜日 10:00～18:00

[休館日]
国民の祝日・年末年始等（12月27日～1月3日）

[施設]

- ・鉄筋3階建（昭和52年4月竣工、昭和56年5月増築、令和4年3月改修）
- ・延床面積 2,010㎡
- ・総座席数 202席
- ・閲覧スペース 785㎡
- ・事務室等 99㎡
- ・サービススペース 346㎡
- ・その他 529㎡
- ・収納スペース 251㎡

1階

カウンター
グループ学習室
ラーニングcommons



グループ学習室



ラーニングcommons

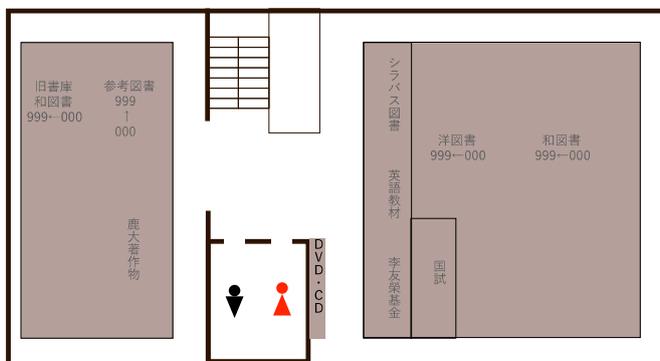


2階

和図書・洋図書
AV資料
カウンター席



学修・閲覧用カウンター席



3階

和雑誌・洋雑誌
セミナールーム



セミナールーム





[場 所]
 〒890-0056 鹿児島市下荒田四丁目50番20号
 TEL 099-286-4051 FAX 099-286-4053
 [開館時間]
 月～金曜日 8:30～20:00
 土曜日 10:00～17:00
 [休館日]
 日曜日、国民の祝日・年末年始等（12月27日～1月3日）

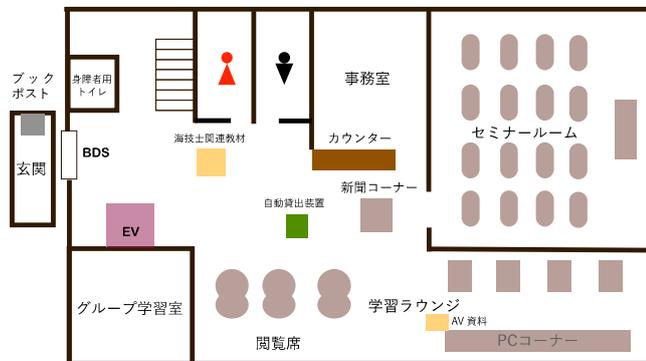
[施 設]

- ・鉄筋2階建（昭和45年2月竣工、平成26年3月改修）
- ・延床面積

閲覧スペース	180㎡	・総座席数	130席
サービススペース	137㎡		
収蔵スペース	274㎡		
事務室等	34㎡		
その他	170㎡		

1階

- 閲覧席
- 海技士関連教材
- カウンター
- セミナールーム
- 学習ラウンジ
- グループ学習室
- パソコン端末コーナー
- 新聞コーナー



2階

- 閲覧席
- 開架図書、参考図書、和雑誌、洋雑誌、文庫・新書、紀要
 鹿児島県出版物、郷土資料、大学出版物、大型資料、新聞、
 天気図、修士論文、研究報告、松崎文庫、AV資料
- パソコン端末コーナー



閲覧スペース



セミナールーム

学術情報ネットワークやキャンパス情報ネットワークの整備が進み、附属図書館もネットワークを介した高度な情報提供サービスの強化・充実に努めている。

業務システムの自動化はもとより、利用者に対しては、インターネットを通じた各種サービスを提供している。

●業務電算化の開始

◆昭和53年3月、日本電気ACOS-200を導入し、業務電算化を開始した。対象業務は中央図書館の受入業務(図書・雑誌の発注、受入、支払・予算管理等)及び運用業務(貸出・返却・予約等)とし、目録業務を除く図書館業務のトータルシステム化を実現した。

●第二期業務電算化：OPACサービス開始

◆昭和63年4月、図書館システムは情報処理センターのコンピュータシステム(IBM3081-K32)の一環としてIBMの図書館業務システムDOBIS/Eをベースに鹿児島大学図書館システムKINDを開発した。これは単に図書館業務のトータルシステム化を目指しただけでなく、利用者サービスの拡大を目標とした。情報処理センターのコンピュータ資源を共用することにより、キャンパス情報ネットワークを利用したOPAC(本学蔵書検索)、電子掲示板、利用案内、学外資料申込、貸出予約、電子メール等の先進的な情報サービスを実現した。

◆平成4年12月、情報処理センターのホスト・コンピュータはIBM3090/18Sに更新され、KINDもハード・ソフト面で強化された。同時にネットワーク環境も整備され、インターネット接続が可能となり、国内外の図書館や学術機関から情報を得ることが可能になった。

●第三期業務電算化：クライアント・サーバ型システム

◆平成8年1月、総合情報処理センターのシステムはUNIX-ワークステーションによるクライアント・サーバ型の機種に更新され、図書館システムは、UNIXサーバによる富士通ILIS/X-WRが導入された。

◆平成12年3月、総合情報処理センターの電算機システム更新に伴い、図書館システムは、WindowsNTサーバによるNTTデータ九州のNALISが導入され、業務の一層の自動化が実現された。また、利用者端末は、これまでの20台から35台に増強され、端末自体の保全とネットワーク利用でのセキュリティが強化された。

◆平成17年2月、図書館業務システムを更新し多言語対応の性能を強化した。これにより蔵書検索システムにおける中国語書誌、韓国語書誌のデータへの対応を実現した。また、オンラインでの研究用図書(教員)申込サービスを開始した。

◆平成21年3月、図書館業務システムの更新に伴い、Mylibraryサービスを導入し、文献複写依頼等のオンラインサービスの充実を図った。

●キャンパス情報ネットワーク利用による文献情報検索サービス開始

◆平成6年8月、桜ヶ丘分館に文献情報検索システム(OPTI-NET)を導入し、キャンパス情報ネットワーク

を利用したMEDLINE及び医学中央雑誌のサービスを開始した。

◆平成7年3月、中央図書館に文献情報検索システム(Silver Platter社、ERL:Electronic Reference Library)を導入し、MEDLINE、AGRICOLA等のデータベースのサービスを始めた。

◆平成9年2月、中央図書館に文献情報検索システム(ERL)を増設し、図書館ホームページからの文献情報検索サービスを開始した。新たにCurrent Contents、Life Science/Clinical Medicineのサービスを始めた。

◆平成10年11月、WindowsNTサーバによる文献情報検索システムを導入し、図書館ホームページからの医学中央雑誌、雑誌記事索引等の検索サービスを始めた。

◆平成14年10月、Web of Science(引用文献索引データベース)を導入し、提供を開始した。

◆平成14年5月、法律情報データベース(LEX/DB Internet)

平成17年1月、LexisNexis Academic

(欧文総合データベース)

4月、新聞記事データベース(朝日)

平成18年4月、新聞記事データベース(南日本)

平成22年1月、ジャパンレッジ・プラスを導入し、提供を開始した。

◆平成24年3月、Web of Science(引用文献索引データベース)のバックファイル10年分の整備を行った。

◆平成29年4月、Westlaw Next、Westlaw Japanを導入し、提供を開始した。

◆平成30年4月、Scopus(抄録・引用文献データベース)、新聞記事データベース(毎日新聞)を導入し、提供を開始した。

電子図書館システムの導入

◆平成13年3月、電子的情報の収集・検索システム(電子図書館システム)を導入した。当システムは、平成12年度補正予算により全国10大学に措置されたものである。これにより、本学の利用環境は飛躍的に整備された。本学で導入したシステムの構成は以下のとおりである。

1. 電子化情報データベースシステム
蔵書検索、貴重書検索、研究成果検索、学位論文検索、横断検索(Z39.50)、音楽資料閲覧
2. 文献情報提供システム(ERLサーバ、CD-Terminalサーバ、ことといサーバ)
3. デジタルライブラリーシステム(図書館向CD-ROM(DVD-ROM)視聴設備)

- 4. 文献画像伝送システム（Epicwin7000導入）
- 5. 利用者用公開端末（20台）

●第四期業務電算化：WEBシステム

◆平成29年3月、図書館業務システムの更新を行い、クライアント・サーバ型から、サーバ機器をクラウドに置いたWEBシステムに移行するとともに、利用者向けWEBサービスの認証基盤としてShibbolethを用いた学内統合認証システムを導入し、運用コストの効率化と経費削減を図った。

◆令和4年3月、図書館業務システム更新に伴い、BIツールを導入し、選書や蔵書構築における分析機能強化と効率化を図った。

●ジャーナルサービスの導入と機能強化

◆平成11年3月から電子ジャーナルの収集と提供を開始し、平成14年1月に、複数の大学図書館等からなる電子ジャーナルコンソーシアム契約に拠る電子ジャーナルサービスを導入した。

◆平成17年6月、従来の電子ジャーナルサービスの機能を強化し、収録タイトル数の大幅な増強とOpenURLによる文献情報データベースとのリンクサービスを開始した。

◆平成23年3月、平成24年3月、Elsevier社のScienceDirect、SpringerLinkのバックファイルの整備を行った。

●電子書籍サービスの導入

◆平成21年度以降、NetLibrary（EBSCO）、Maruzen eBook Library（丸善雄松堂）等で購入し、令和6年4月現在、総計11,830冊の電子書籍サービスを行っている。

●鹿児島県学術共同リポジトリ（KARN）

◆鹿児島県内の大学・高等専門学校等7機関が共同して教育・研究等の成果物や所蔵している貴重書等をインターネットを使って社会に公開・発信するシステム「鹿児島県学術共同リポジトリ」（愛称KARN:Kagoshima Academic Repository Network）を構築し、平成24年3月から運用を開始した。

◆平成29年3月、参加機関のリポジトリコンテンツを国立情報学研究所が運営するJAIRO Cloudに移行した。

◆令和2年12月、鹿児島県学術共同リポジトリ（KARN）の運用を終了した。

●鹿児島大学リポジトリ

◆国立情報学研究所の平成18年度委託事業により鹿児島大学研究者の教育・研究成果を社会に広く公開することを目的として構築され、管理システムはNALIS-Rを採用し、平成19年4月より運用を開始した。

◆平成29年3月より管理システムを国立情報学研究所が運営するJAIRO Cloudに移行し、デザイン等を一部変更するとともに機能強化を行った。

◆令和5年9月、管理システムのバージョンアップ（WEKO2からWEKO3へ）を行い、メタデータスキーマの変更（junii2からJPCOARスキーマへ）とあわせ、研究データを含めた多様なコンテンツの国際流通に適応した。

●図書館ホームページ

◆平成8年1月、図書館ホームページを開設し、本学蔵書検索、利用案内等の情報発信を実現した。

また、平成25年度よりTwitter、令和4年度よりInstagramを利用した情報提供も行っている。

◆平成13年12月、携帯電話対応版ホームページを開設した。

◆平成17年、WEBの管理システムソフトウェアCMS（コンテンツマネジメントシステム）「Xoops」を導入し、管理運用面が大幅に改善された。

◆平成24年4月、CMS（コンテンツマネジメントシステム）「MovableType」を導入し、バージョンアップを図るとともに、ホームページを視覚的に見やすいデザインにリニューアルした。

◆平成29年3月、Drupalをベースとしたシステムに更新し、レスポンスウェブデザインとすることで、スマートフォンからのアクセスに対して利便性の向上を図った。

◆令和6年3月、チャットボットサービスの提供（学外公開）を開始した。

◆令和6年3月、360度カメラを用いた館内案内を公開した。

●次世代情報サービスの導入

◆平成25年3月、図書館業務システムの更新に伴い、次世代型蔵書検索システム（本館での愛称：ブックマCatalog）を導入するとともに、ディスカバリーサービス（本館での愛称：まなぶたSearch）とのデータ連携を実現し、学術情報サービスの充実を図った。

◆平成26年7月、ディスカバリーサービスSummonをバージョンアップし機能向上を図るとともに、コンテンツの充実を行った。

●鹿児島大学デジタルコレクション

◆鹿児島大学附属図書館が所蔵する古典籍類目録データベースとして学内向けに一部のコンテンツを公開し、平成29年2月のリニューアル公開後、令和2年3月より、さらに一部のコンテンツについて一般公開した。

●奄美古文書所在目録データベース

◆平成14～16年度、鹿児島県歴史資料センター黎明館により実施された「奄美群島歴史資料確認調査」の結果をまとめた調査データを基に、鹿児島大学附属図書館にてデータベースを構築。平成18年度にLAMP（Linux、Apache、MySQL、PHP）を用いてサーバを構築し、このデータベースを公開した。

附属図書館ホームページ (<https://www.lib.kagoshima-u.ac.jp/>)

平成8年1月、図書館ホームページを開設し、OPAC（本学蔵書検索）、利用案内等の情報発信を実現した。現在は文献データベース、電子ジャーナル、電子化された貴重資料等も提供している。この他オンラインによる文献複写サービス、図書の貸出予約サービス、取寄せサービス（学内の他のキャンパスの図書を取り寄せる）等を提供している。また、X（旧Twitter）、Instagramを利用して情報提供をしている。



スマートフォン版

電子的学術情報資源の整備

●文献データベース

名称	分野	収録期間	同時アクセス数
Scopus	総合	1788-	無制限
LEX/DBインターネット	法律情報	****	10
Westlaw Next	法律情報	****	無制限
Westlaw Japan	法律情報	****	無制限
医中誌Web	医学	1903-	無制限
CiNii	総合	****	無制限
朝日新聞クロスサーチ	朝日新聞	1985-	1
南日本新聞データベース	南日本新聞	1995-	2
毎索	毎日新聞	1872-	1
ジャパンナレッジLib	事典・辞書群	****	2

●電子ジャーナル

名称	出版社等	タイトル数
ScienceDirect	Elsevier	2,300
Wiley Online Library	Wiley	1,367
SpringerLink	Springer Nature	2,197
Nature	Springer Nature	1
Science	American Assoc. Adv.	1

●電子ブック

名称	出版社等	タイトル数
EBSCO eBooks	EBSCO	1,047
Maruzen eBook Library	丸善雄松堂	2,230
Springer eBook Collection	Springer Nature	6,195
Wiley Online Books	Wiley	353
ProQuest Ebook Central	ProQuest	466
KinoDen	紀伊國屋書店	1,456
BRILL Ebook	BRILL	7
メディカルオンラインイーブックス	メテオ	76

特殊コレクション・貴重資料等の電子化

● 鹿児島大学デジタルコレクション

附属図書館で所蔵している古書籍の目録、楽譜資料の画像・音声データ、学内で作成された文献目録を学外に向けて、平成13年3月に「電子化情報提供システム」として公開した。平成21年よりリポジトリシステム上で「古典籍デジタルアーカイブ」としてコンテンツを公開していたが、平成29年2月に新規にデジタル・アーカイブシステムを構築しデザインや検索機能を一新して「鹿児島大学デジタルコレクション」として公開した。また、令和2年3月から令和4年3月にかけて、合計187タイトルの貴重書をデジタル画像で一般公開した。



【貴重書検索】

以下の古書籍についての所蔵目録データベース。

- ・ 玉里文庫： 島津久光及び玉里島津家の旧蔵書 (18,730 冊) *一部書籍については原本画像あり
- ・ 岩元文庫： 旧制第一高等学校教授であった岩元禎氏の旧蔵書 (漢籍 4,515 冊 洋書 826 冊)
- ・ 松本文庫： 旧制第八高等学校漢文学教授であった松本亦一氏の旧蔵書 (2,186 冊)
- ・ エルスト・プッチェル作品集： 昭和 40 年に、著作権譲渡とあわせて鹿児島大学附属図書館へ寄贈された、鹿児島島の音楽家エルスト・プッチェル先生の作品の楽譜や楽曲 (155 点)

● 奄美古文書所在目録データベース



鹿児島県歴史資料センター黎明館が平成14～16年度に実施した奄美群島歴史資料確認調査の結果を鹿児島大学附属図書館が平成18年度にデータベース化した。奄美地方の各機関に所蔵されている古文書類の所在情報、約8,000件を収録している。

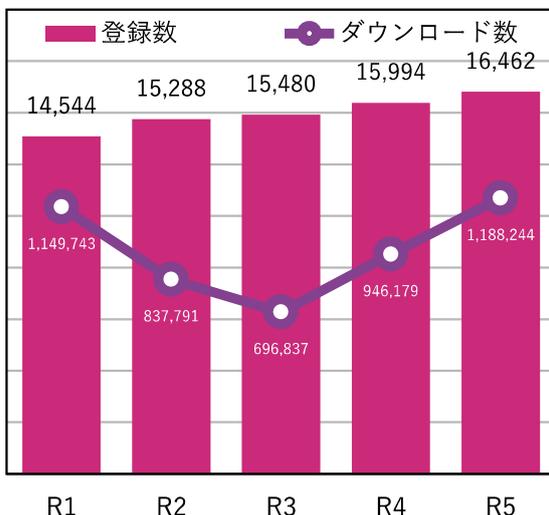
【おもな所在情報収録資料】

- 琉球王府時代資料
 - ・ 琉球王府辞令書 (ノロ辞令、役人辞令)
- 薩摩藩時代資料
 - ・ 大島代官記
 - ・ 沖永良部島代官系図
- 米国軍政期資料
 - ・ 米国軍政府布告集

鹿児島大学リポジトリ (<https://ir.kagoshima-u.ac.jp/>)

鹿児島大学では、学内の教員によって生み出された学術論文等を電子資料として登録・保存し、インターネットで無償公開する機関リポジトリを平成19年4月から運用している。

大学の社会的責務である研究成果の社会への還元や教育・研究活動の説明責任を進める一環として、積極的に取り組んでいる。



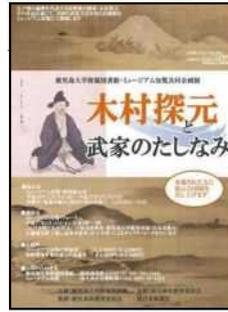
附属図書館が所蔵する玉里文庫をはじめとした各種貴重書は、鹿児島県の文化遺産として非常に価値の高い資料であり、公開する意義が大きいことから、平成11年度から、毎年附属図書館を会場に展示会を実施している。

	<p>第1回（平成11年度）</p> <p>薩摩の文化遺産 玉里文庫展 平成11年11月4日～10日 中央図書館</p>		<p>第6回（平成16年度）</p> <p>絵本を旅する－江戸絵入り本の世界－ 平成16年11月17日～21日 中央図書館 平成16年12月3日～5日 出水市中央公民館</p>
	<p>第2回（平成12年度）</p> <p>江戸のまなざし 薩摩の名所図会展 平成12年11月4日～9日 中央図書館 薩摩の文化遺産 玉里文庫展 平成12年11月17日～19日 鹿児島県立図書館奄美分館</p>		<p>第7回（平成17年度）</p> <p>海が運んだ中世かごしま－陶磁器・中国銭・書籍が語る東アジア文明－ 平成17年11月2日～6日 中央図書館 平成17年11月18日～20日 志布志町文化会館</p>
	<p>第3回（平成13年度）</p> <p>江戸の趣味生活 薩摩の大名文化 重豪の時代 平成13年10月24日～30日 中央図書館 平成13年11月8日～11日 川内市歴史資料館</p>		<p>第8回（平成18年度）</p> <p>描かれた自然－江戸の植物図－ 平成18年10月18日～22日 中央図書館 平成18年11月17日～19日 指宿市考古博物館</p>
	<p>第4回（平成14年度）</p> <p>玉里文庫の絵図・地図展－絵図に見る幕末日本－ 平成14年10月24日～27日 中央図書館 平成14年10月2日～4日 国分市ビックセンター</p>		<p>第9回（平成19年度）</p> <p>没後120年 島津久光－玩古道人の実像－ 平成19年10月17日～21日 中央図書館 平成19年11月9日～23日 始良町歴史民俗資料館</p>
	<p>第5回（平成15年度）</p> <p>産業考古学と斉彬の時代 平成15年11月5日～9日 中央図書館 平成15年11月21日～28日 加世田市民会館</p>		<p>第10回（平成20年度）</p> <p>薩摩の女性文化－姫君たちの雅（みやび）・暮らし－ 平成20年11月11日～16日 中央図書館 平成20年11月28日～30日 垂水市市民館</p>



第11回 (平成21~22年度)

鹿児島大学附属図書館・鹿児島県歴史資料センター黎明館合同企画展
薩摩藩「玉里邸」とその文化
平成22年2月16日～5月9日
鹿児島県歴史資料センター黎明館



第16回 (平成26年度)

鹿児島大学附属図書館・ミュージアム知覧共同企画展『木村探元と武家のたしなみ』
平成26年12月19日～平成27年3月15日
ミュージアム知覧



第12回 (平成22年度)

鹿児島大学附属図書館・坊津歴史資料センター輝津館合同企画展「海を駆けるー東アジア世界の海域交流、その光と陰<薩摩、琉球、明・清>ー」
平成22年11月6日～28日
坊津歴史資料センター輝津館
平成22年12月3日～19日
中央図書館



第17回 (平成27年度)

旧制鹿児島高等農林学校の底力
平成27年11月19日～12月10日
中央図書館



第13回 (平成23年度)

明治の浮世絵師と西南戦争
平成23年11月19日～12月4日
中央図書館



第18回 (平成28年度)

玉里文庫善本展ー国文学・薩摩・近衛家・蘭学・琉球ー
平成28年9月9日～10月13日
中央図書館



第14回 (平成24年度)

鹿児島市立美術館・鹿児島大学附属図書館合同企画展「木脇啓四郎 描くー幕末・明治の薩摩藩文化官僚の画業」
平成25年2月13日～3月31日
鹿児島市立美術館 2階企画展示室



第19回 (平成29年度)

女性たちの明治維新
平成29年11月2日～26日
中央図書館



第15回 (平成25年度)

島津氏と近衛家の七百年
平成25年12月9日～22日
中央図書館



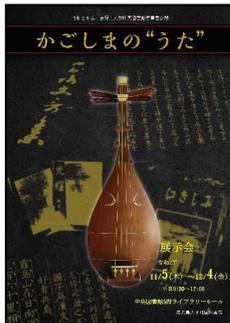
第20回 (平成30年度)

鹿児島 書物と図書館の近代ー(知)の集積と展開ー
平成30年11月7日～12月5日
中央図書館



第 2 1 回 (令和元年度)

新中央図書館オープン25周年記念
『平成』新収 未公開貴重書展
令和元年11月7日～12月12日
中央図書館



第 2 2 回 (令和 2 年度)

鹿児島の“うた”
令和2年11月5日～12月4日
中央図書館



第 2 3 回 (令和 3 年度)

薩摩国地理志の世界
令和 3 年11月 5 日～12月3日
中央図書館



第 2 4 回 (令和 4 年度)

神をめぐる人々 - 薩摩藩の学者たち -
令和 4 年11月7日～12月9日
中央図書館



第 2 5 回 (令和 5 年度)

藩校造士館創立250周年記念
藩校造士館と第七高等学校造士館
令和5年12月1日～12月22日
中央図書館

● 利用環境の整備・充実

1. 中央図書館
研究個室・グループ学習室・ラーニングコモンズ・アメニティルームの通常利用再開（4月3日～）
アメニティルームに「SDGsコーナー」を新設（5月1日）
学期末試験に伴う一般（学外）利用者の中央図書館利用制限（7月25日～8月8日、1月25日～2月8日）
2. 桜ヶ丘分館
無人開館（試行7月19日～8月4日、運用開始1月10日～2月9日）
3. 水産学部分館
グループ学習室・セミナールーム・学習ラウンジの利用再開（4月1日～）
4. 試験期間における開館時間延長
中央図書館：7月25日～8月8日、1月25日～2月8日
水産学部分館：7月29日～7月30日、8月5日～6日、2月3日～4日

● 企画展の開催

1. 中央図書館：新入生のためのブックガイド2023（4月1日～5月31日）
2. 水産学部分館：シラバス図書展示（4月10日～6月19日）
3. 中央図書館：両音を聞きながら読みたい！～オススメ本・小説特集～（6月1日～6月22日）
4. 中央図書館・桜ヶ丘分館・水産学部分館：附属図書館・男女共同参画推進センター連携企画「男女共同参画展」（6月23日～8月10日）
5. 水産学部分館：「英語で楽しもう！」展示（7月26日～9月25日）
6. 中央図書館：学生選書ツアー選定図書展示（9月3日～11月30日）
7. 桜ヶ丘分館：学生選書ツアー選定図書展示（9月15日～3月31日）
8. 水産学部分館：学生選書ツアー選定図書展示（9月19日～3月31日）
9. 中央図書館：共通教育後期授業「男女共同参画社会」授業支援企画（9月26日～2月8日）
10. 中央図書館：貴重書公開「藩校造士館創立250周年記念藩校造士館と第七高等学校造士館」（12月1日～12月22日）
11. 中央図書館：目から楽しめるビジュアル本（12月5日～1月8日）
12. 中央図書館：貸出回数0回の本展（1月9日～3月28日）
13. 中央図書館：芥川賞・直木賞受賞作品（1月19日～3月28日）
14. 水産学部分館：今昔魚類図鑑展示（3月25日～4月8日）

● 講習会・ガイダンス等の開催

1. 中央図書館：オリエンテーション（4月5日～6日、17日）
2. 中央図書館：文献データベース（4月20日、25日、27日、5月10日）
3. 桜ヶ丘分館：文献検索ガイダンス（対面）（4月17日、6月20日）

4. 桜ヶ丘分館：文献検索と電子書籍のガイダンス（対面）（5月23日）

● 広報・出版

1. 図書館概要2023（11月）
2. 図書館利用案内2024 中央図書館、桜ヶ丘分館、水産学部分館（3月）

● 図書館サポーター活動

1. 図書館サポーター募集（4月3日～5月2日）
2. キックオフミーティング（5月2日）
3. オープンキャンパス中央図書館施設見学「謎解きゲーム」（8月5日～6日）
4. 全国大学ビブリオバトル2023 九州Bブロック予選会・ブロック決戦開催（9月30日、10月1日、10月28日）
5. 大学祭参加「本おみくじ、本の交換会&譲渡会、絵本コーナー、読書会」他（11月10日～12日）
6. 館長懇談会（12月6日）
7. クリスマス展示（12月7日～24日）
8. 本の福袋企画（1月12日～17日）
9. まなぶた通信2023発行（2024年4月3日）

● その他

1. 学生選書ツアー（6月21日）
2. 水産学部分館学生モニターアンケート（11月10日～12月22日）
3. 九州地区医学図書館員セミナー当番館（11月16日）
4. 中央図書館防災訓練（12月6日）
5. 桜ヶ丘分館学生モニター懇談会（2月26日）

- 昭和 24. 5 国立学校設置法の公布により、第七高等学校、鹿児島師範学校、鹿児島青年師範学校、鹿児島農林専門学校、鹿児島水産専門学校を母体として、鹿児島大学（文理学部、教育学部、農学部、水産学部）設置、附属図書館設置
24. 7 文理学部・一般教養部分館、教育学部分館、農学部分館、水産学部分館設置
25. 1 「鹿児島大学附属図書館規程」制定
- 26.10 「玉里文庫」を島津家（玉里）から購入
27. 4 文理学部・一般教養部分館の閲覧室・書庫等類焼（焼失図書37,771冊）
28. 5 文理学部・一般教養部分館が鴨池町に新築された文理学部文科研究棟1階に移転
28. 6 附属図書館（本館）が鴨池町の文理学部文科研究棟3階に移転
- 28.11 「鹿児島大学附属図書館長選考規程」制定
30. 7 鹿児島県立大学の鹿児島大学への統合に際し、「岩元文庫」を鹿児島県から受贈
32. 2 鹿児島県立大学医学部が山下町の旧七高跡に新築移転したのに伴い、図書館は管理棟1階に移転
33. 5 工学部分館、医学部分館設置
34. 5 工学部分館が鴨池町に新築された工学部管理棟1階に移転
36. 4 教育学部分館が鴨池町に新築された教育学部文科理科実験研究棟1階に移転
37. 7 「鹿児島大学附属図書館閲覧規程」制定
39. 1 事務長制設置
40. 3 中央図書館（地上3階建、3,512㎡）竣工
40. 4 文理学部、教育学部、工学部、農学部の各分館は中央図書館に統合（事務組織）事務長、総務係、整理係、受入係、学術情報係、閲覧係、医学部分館図書係、水産学部分館図書係
40. 5 中央図書館開館
「鹿児島大学附属図書館規程」全部改正、「鹿児島大学附属図書館運営委員会規程」、「鹿児島大学附属図書館事務分掌規程」制定
40. 9 「鹿児島大学附属図書館長候補者推薦規程」、「鹿児島大学附属図書館長候補者選挙管理規程」、「鹿児島大学附属図書館分館長選考規程」、「鹿児島大学附属図書館古文書古書等評価委員会規程」制定
41. 4 「図書館利用案内」発行開始
- 41.12 「鹿大図書館情報」創刊
43. 6 「鹿児島大学附属図書館文献複写規程」制定
45. 2 水産学部分館新館（地上2階建、849㎡）竣工
47. 3 中央図書館オーディオ室にステレオ装置完成
- 47.12 中央図書館に冷暖房設備完成
49. 4 事務部制（1部2課）設置
事務部長
整理課：総務係、整理係、受入係、医学部分館図書係、水産学部分館図書係
閲覧課：運用係、学術情報係
49. 8 「鹿児島大学附属図書館事務分掌細則」制定
医学部及び附属病院の宇宿町亀ヶ原への新築移転に伴い、医学部分館移転
51. 4 中央図書館に参考係新設
整理課：総務係、整理係、受入係、医学部分館図書係、水産学部分館図書係
閲覧課：運用係、参考係、雑誌係
「附属図書館概要」発行開始
52. 4 医学部分館新館（地上2階建、1,380㎡）竣工
52. 7 自然科学系外国雑誌購入費二種の配分を受け農学系外国雑誌センター発足
53. 7 「鹿児島大学図書館報」創刊（平成5. 3「南風：鹿児島大学図書館報」に誌名変更）
- 53.11 中央図書館業務電算化開始（日本電気製NEACシステム200）
54. 4 歯学部設置に伴い医学部分館は医学部及び歯学部のための分館となり、宇宿分館と改称
54. 5 「鹿児島大学附属図書館規則」全部改正
55. 1 「鹿児島大学附属図書館利用規則」、「鹿児島大学附属図書館貴重書に関する規則」、「鹿児島大学附属図書館中央図書館利用規則」制定
55. 4 「鹿児島大学附属図書館水産学部分館利用細則」制定
JOIS（日本科学技術情報センターオンライン情報検索システム）による情報検索サービス開始（中央図書館、宇宿分館）
55. 5 「鹿児島大学附属図書館宇宿分館利用細則」制定
56. 5 宇宿分館で3階部分600㎡を増築（地上3階建、1,980㎡）

- 昭和 57. 7 中央図書館において係再編成、宇宿分館に閲覧係新設
整理課：総務係、受入係、目録係、宇宿分館整理係、水産学部分館図書係
閲覧課：運用係、学術情報係、相互利用係、宇宿分館閲覧係
- 58.11 DIALOG（DIALOG社のオンライン情報検索システム）による情報検索サービス開始（中央図書館、宇宿分館）
59. 2 整理課に図書館専門員配置
63. 4 情報処理センターの電子計算機システム（IBM3081）の一環として図書館業務システム（KIND）開発
課名変更 整理課→情報管理課、閲覧課→情報サービス課
63. 5 「鹿児島大学附属図書館学外者利用内規」制定
63. 1 学術情報センターと接続し、目録登録開始
- 平成 元. 4 業務システムに合わせて係再編成及び名称変更
情報管理課：総務係、和書係、洋書係、宇宿分館管理係、水産学部分館図書係
情報サービス課：第一資料サービス係、参考調査係、逐次刊行物係、宇宿分館第二資料サービス係
2. 3 外国雑誌センター雑誌を農学部図書室から中央図書館に移動
2. 4 中央図書館に高速ファクシミリ導入
- 2.12 宇宿分館に「MEDLINE（CD-ROM版）」導入
3. 3 医療技術短期大学部図書室を宇宿分館に統合
4. 2 宇宿分館に「医学中央雑誌（CD-ROM版）」導入
4. 4 住居表示変更に伴い宇宿分館を桜ヶ丘分館と改称
学術情報センターILLシステムによる相互利用サービス開始
4. 5 土曜閉庁により土曜日休館
4. 7 土曜開館（午前10時～午後5時）開始
5. 2 図書館業務電算化経費の配分を受け情報処理センターとの共用機導入（IBM3090/18S）
- 5.10 新中央図書館第一期工事着工
6. 3 「附属図書館自己点検・評価報告書」発行
桜ヶ丘分館に電動式集密書架設置
6. 4 「水産学部分館運営委員会規則」制定
6. 8 桜ヶ丘分館に文献情報検索システム（Opti-Net）を導入、学内LAN上で「MEDLINE」「医学中央雑誌」の提供開始
6. 9 新中央図書館第一期工事（地上5階・地下1階建、4,170㎡）竣工
7. 3 新中央図書館第一期工事部分開館
中央図書館にブックディテクション／システム（BDS）導入
中央図書館に文献情報検索システム（ERL）導入、「MEDLINE」等の提供開始
蔵書計画専門委員会が「図書館資料の整備について」を附属図書館運営委員会に報告
7. 4 課再編成
情報管理課：総務係、和書係、洋書係、逐次刊行物係、桜ヶ丘分館管理係
情報サービス課：第一資料サービス係、参考調査係、桜ヶ丘分館第二資料サービス係、水産学部分館図書係
7. 8 遡及入力開始
- 7.10 新中央図書館第二期工事着工
文献電送システム（Ariel）導入
8. 2 総合情報処理センターの電子計算機システム更新に伴い、図書館業務システムを富士通製ILLIS/WRに更新
附属図書館WWWホームページ開設
8. 3 カラー複写機設置（中央図書館、桜ヶ丘分館）
8. 9 桜ヶ丘分館で日曜開館（午後0時～5時）開始
- 8.12 新中央図書館第二期工事（地上5階・地下1階建、8,516㎡）竣工
9. 1 玉里文庫：琉球関係資料（18点）を電子化
9. 3 文献情報検索システム（ERL）を増設、「Current Contents」の提供開始
WWWホームページ上から文献情報検索サービス開始
「附属図書館利用規則」及び3館の「利用細則」全部改正
農学部図書室資料を中央図書館に移動、職員1名を中央図書館に配置
9. 4 新中央図書館全面開館
桜ヶ丘分館にブックディテクション・システム（BDS）導入
9. 9 中央図書館において日曜開館（午前10時～午後5時）開始
10. 3 玉里文庫：薩摩藩関係資料（146点）を電子化
10. 4 係再編成および係の名称変更
情報管理課：総務係、資料受入係、目録情報係、情報システム係、桜ヶ丘分館管理係
情報サービス課：資料サービス係、参考調査係、桜ヶ丘分館情報サービス係、水産学部分館図書係

- 平成 10. 6 本学を当番館として第45回国立大学図書館協議会総会開催（会場：鹿児島市民文化ホール）
10. 8 中央図書館地下に電動式集密書架完備（平成8年度より3年計画）
- 10.11 文献情報検索システム（CD-Intranet）を導入、ホームページ上から「医学中央雑誌」、「雑誌記事索引」の提供開始
- 10.12 「鹿児島大学附属図書館貴重書管理委員会設置要項」制定
11. 3 「鹿児島大学附属図書館学外者利用内規」改正
「利用者の評価に対する課題と対応（行動計画）－附属図書館自己点検・評価報告」発行
玉里文庫：国書及び絵図関係資料（76点）を電子化
11. 4 学外者への館外貸出開始（中央図書館）
12. 2 水産学部分館1階改修
12. 3 総合情報処理センター電子計算機システム更新に伴い、図書館業務システムをNTTデータ製NALISに更新
「中央図書館資料選定委員会要項」制定
玉里文庫：洋学関係資料（137点）を電子化
貴重書目録データベースの検索システム稼働
13. 3 電子図書館システム（電子的情報の収集・検索システム）導入
報告書「図書館資料の整備について」作成
玉里文庫：有職故実関係資料（217点）を電子化
13. 4 桜ヶ丘分館開館時間の延長実施（平日午前9時～午後9時、土・日午前10時～午後5時）
- 13.12 携帯電話対応版ホームページ開設
14. 1 電子ジャーナル・サービス開始
14. 4 「附属図書館利用規則」及び中央図書館及び2分館の「利用細則」一部改正
桜ヶ丘分館 土・日曜日開館時間の延長実施（午前10時～午後6時）
- 14.10 引用文献索引データベース（Web of Science）導入
16. 3 図書台帳データベース作成
16. 4 国立大学法人化に伴う諸規則改正
係等の名称変更：情報管理課図書館専門員を情報管理課長代理、目録情報係を学術コンテンツ係、情報システム係を情報基盤係に変更
学外者への館外貸出開始（水産学部分館）
「鹿児島大学附属図書館図書管理指針」制定
- 16.11 「鹿児島大学附属図書館貴重書取扱規則」制定
- 16.12 「鹿児島大学附属図書館自己評価委員会規則」制定
17. 2 中央図書館に図書自動貸出装置を導入
水産学部分館にブックディテクション・システム（BDS）導入
17. 4 電子ジャーナル・文献情報データベース維持費を基盤経費化（部局分担方式）
情報リテラシー支援室を設置
17. 8 鹿児島県歴史資料センター黎明館と連携協力に関する協定を締結
18. 4 情報管理課に経理係を設置
18. 9 「鹿児島大学附属図書館の理念」作成
「鹿児島大学附属図書館印刷サービス規則」制定
19. 4 鹿児島大学リポジトリの構築および部分公開開始
「附属図書館自己点検・評価報告書」公開
附属図書館事務部を学術情報部に改編し、情報リテラシー係を設置
情報管理課：総務係、資料受入係、学術コンテンツ係、桜ヶ丘分館管理係
情報サービス課：資料サービス係、参考調査係、情報リテラシー係、桜ヶ丘分館情報サービス係、水産学部分館図書係
全館開館時間の拡大実施（平日午前8時30分から）
19. 1 アメニティコーナー設置
- 19.12 「鹿児島大学附属図書館文献複写規則」制定
20. 4 中央図書館 開館時間の拡大実施（平日午後9時30分まで、土日午後6時まで）
20. 6 中央図書館3階に「総合案内デスク」を設置し、サービスを開始
20. 7 情報サービス課の参考調査係と情報リテラシー係を情報調査支援係に統合
21. 3 中央図書館冷暖房装置の燃料を重油からガスへ切替
全館の閲覧机の一部に間仕切り設置
中央図書館の西日対策として遮光フィルムを貼付
中央図書館にギャラリー‘アトリウム’を設置し大型の移動式パネルと照明を導入
中央図書館に電子掲示板システムを導入
桜ヶ丘分館にアメニティコーナー設置
水産学部分館にグループ学習室を設置

- 平成 21. 4 情報管理課と情報企画推進室を情報企画管理課に統合
 情報企画管理課：総務係、情報企画係、情報システム管理係、資料受入係、学術コンテンツ係、桜ヶ丘分館管理
 係
 情報サービス課：資料サービス係、情報調査支援係、桜ヶ丘分館情報サービス係、水産学部分館図書係
21. 8 「附属図書館自己点検・評価報告書」公開
- 21.10 鹿児島大学歴史展示室設置
22. 2 「鹿児島大学附属図書館貴重書利用規則」制定
22. 3 中央図書館にグループ学習室の増設、アメニティルームの設置
 桜ヶ丘分館のアメニティルームを拡張
22. 4 電子書籍サービス開始
22. 7 事務組織の再編により情報企画管理課を情報管理課へ変更
 情報管理課：総務係、資料受入係、学術コンテンツ係
 情報サービス課：資料サービス係、情報調査支援係、桜ヶ丘分館情報サービス係、水産学部分館情報サービス係
- 22.11 「鹿児島大学附属図書館印刷サービス規則」廃止
23. 3 桜ヶ丘分館に図書自動貸出装置を導入
23. 4 英国下院議会文書データベース、サービス開始
23. 6 中央図書館において入退館システム稼働
23. 7 「鹿児島大学リポジトリに関する要項」制定
24. 3 鹿児島県学術共同リポジトリ（愛称KARN）運用開始
 「国立大学法人鹿児島大学図書館企画室要項」制定
24. 4 「鹿児島大学附属図書館一般利用者の利用に関する要項」制定
 「鹿児島大学附属図書館桜ヶ丘分館一般利用者の利用に関する要項」制定
 「鹿児島大学附属図書館水産学部分館一般利用者の利用に関する要項」制定
 大学図書館企画室設置
24. 8 図書館公式キャラクター名前決定（ブックマ、まなぶた）
24. 9 桜ヶ丘分館開館時間の拡大実施（平日午後9時30分まで）
25. 3 中央図書館に視覚障がい学生に対する学習支援機器を整備
25. 4 中央図書館の進取の精神コーナー「進取の精神コレクション」整備
25. 7 中央図書館の試験期の土日の開館時間を延長
- 25.11 「鹿児島大学附属図書館中央図書館グループ学習室及び研究個室利用要項」制定
- 25.12 「鹿児島大学附属図書館Twitterの運用に関する申合せ」制定
26. 1 桜ヶ丘分館エレベータ設置
26. 3 中央図書館1～5階南側トイレ改修工事竣工
 「鹿児島大学附属図書館中央図書館利用規則等の利用者の範囲に関する申合せ」制定
 水産学部分館改修工事竣工
 桜ヶ丘分館外壁・玄関改修工事竣工
26. 4 「鹿児島大学附属図書館貴重書利用規則」改正
26. 6 水産学部分館リニューアルオープン
 「水産学部分館セミナールーム遠隔講義システムに関する申し合わせ」制定
26. 7 「鹿児島大学附属図書館自己点検・評価報告書」公開
 「鹿児島大学附属図書館中央図書館における国立国会図書館デジタル化資料送信サービス実務要項」制定
 「鹿児島大学附属図書館防犯カメラ運用要項」制定
 中央図書館：学部学生への一般貸出冊数の変更（5冊まで→10冊まで 夏休み貸出から試行）
26. 8 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス開始
26. 9 「図書館職員選定図書に関する申し合わせ」改正
- 26.10 「鹿児島大学附属図書館水産学部分館グループ学習室及びセミナールーム利用要項」制定
- 26.11 「鹿児島大学附属図書館図書館資料の除却に関する実務要項」改正
 「鹿児島大学附属図書館図書館資料の重複資料の除却に関する取扱い」制定
- 26.12 中央図書館入口カウンターとレファレンスデスク統合
 大学学習資源コンソーシアム（CLR）に入会
27. 4 中央図書館カウンター及び情報サービス課事務室一元化
 「鹿児島大学附属図書館中央図書館利用規則」改正
27. 5 中央図書館サポーター制度開始
27. 7 「鹿児島大学附属図書館防犯カメラ運用要項」廃止
28. 4 桜ヶ丘分館メディカルオンラインサービス開始
28. 9 「鹿児島大学附属図書館大判プリンタ利用規則」制定
 大判プリンタ利用サービス開始
 「鹿児島大学附属図書館桜ヶ丘分館利用規則」改正
 「鹿児島大学附属図書館桜ヶ丘分館における桜ヶ丘卒業生への図書貸出に関する要項」制定

- 平成 29. 4 事務組織の再編により水産学部分館情報サービス係を資料サービス係に統合、情報サービス課に専門職員（貴重書担当）を配置
 情報管理課：総務係、資料受入係、学術コンテンツ係
 情報サービス課：専門職員（貴重書担当）、資料サービス係、情報調査支援係、桜ヶ丘分館情報サービス係
5. 4 新型コロナウイルス感染症対策のための館内施設利用制限を全面解除
30. 5 「鹿児島大学附属図書館学生用選書に関する申合せ」制定
 「鹿児島大学附属図書館資料の収集及び選定に関する実務要項」廃止
30. 1 中央図書館ラーニングcommons設置
- 30.12 「鹿児島大学附属図書館桜ヶ丘分館及び水産学部分館の通称名に関する申合せ」制定
31. 3 中央図書館入退館システム更新
 中央図書館カウンター移設
 桜ヶ丘分館2階南側書架閲覧エリアへ改修
31. 4 鹿児島大学七十年史編集委員会及び編集専門部会の事務担当として特任専門員（雇用期間1年）を配置
- 令和 元.10 「鹿児島大学附属図書館危機管理マニュアル」改正
- 元.12 鹿児島大学歴史展示室の所掌を広報室より附属図書館へ移行、名称を図書館展示セミナー室に変更
2. 1 「鹿児島大学附属図書館における他大学等図書館利用に関する取扱要項」、「鹿児島大学附属図書館中央図書館学生サポーター要項」及び「鹿児島大学附属図書館における臨時休館の取扱いに関する申合せ」制定
2. 3 玉里文庫 天の部5番を中心に資料（77タイトル）を電子化（7,537コマ）
2. 4 新型コロナウイルス感染拡大対策として桜ヶ丘分館カウンターにアクリルスタンド設置
2. 7 新型コロナウイルス感染拡大対策として中央図書館カウンターにアクリルスタンド設置
2. 8 新型コロナウイルス感染拡大対策として水産学部分館カウンターにアクリルスタンド設置
- 2.12 中央図書館天井耐震及び5階落下防止工事竣工
 中央図書館に自動貸出装置1台追加設置
 鹿児島県学術共同リポジトリ（KARN）運用終了
3. 3 玉里文庫「忠平公卿一世御軍記」を中心に資料（計68タイトル、10,983コマ）を電子化し「鹿児島大学デジタルコレクション」で公開
 「鹿児島大学附属図書館貴重書収集取扱要項」及び「鹿児島大学附属図書館貴重書認定取扱要項」制定
3. 4 事務組織再編により情報管理課の総務係と資料受入係を総務受入係に統合、情報サービス課の専門職員（貴重書担当）を廃し、貴重書係を設置及び資料サービス係を利用サービス係に係名称変更
 情報管理課：総務受入係、学術コンテンツ係
 情報サービス課：利用サービス係、貴重書係、情報調査支援係、桜ヶ丘分館情報サービス係
 中央図書館、桜ヶ丘分館及び水産学部分館の入口に赤外線用サーモグラフィックカメラ設置
3. 6 「鹿児島大学附属図書館における自己点検・評価実施要項」制定
3. 7 桜ヶ丘分館改修に伴う閉館及び仮設図書館設置
 診療支援システム「Current Decision Support」導入
- 3.10 水産学部分館自動貸出装置導入
- 3.12 中央図書館北面外壁改修竣工
4. 2 中央図書館大判印刷サービス終了に伴い「鹿児島大学附属図書館大判プリンタ利用規則」廃止
 「図書館資料弁償の取扱いに関する要項」制定
4. 3 「かざん「玉里文庫」貴重書保存事業基金要項」及び「かざん「玉里文庫」貴重書保存事業基金運営委員会要項」制定
 玉里文庫リーフレット発行
 玉里文庫「大塩乱妨記」外計37タイトル（合計9,518コマ）を電子化し「鹿児島大学デジタルコレクション」で公開
4. 4 桜ヶ丘分館改修工事竣工
4. 4 事務組織再編により学術情報部と総務部情報企画課を「情報推進部」に統合
 情報企画課：総務係、情報統括係、情報戦略室情報戦略係
 情報基盤課：情報管理係、資料管理係、システム開発室システム開発係
 図書サービス課：利用サービス係、医学サービス係、学術情報係、貴重書管理室貴重書管理係
 中央図書館にサイレントスペースを設置
4. 7 桜ヶ丘分館リニューアルオープン（2022年7月1日）
 「鹿児島大学附属図書館資料収集方針」「鹿児島大学附属図書館寄贈資料受入基準」「鹿児島大学附属図書館選書ワーキンググループ設置要項」制定
 「鹿児島大学附属図書館におけるソーシャルメディアの運用に関する申合せ」制定
- 4.11 令和4年附属図書館貴重書公開「神をめぐる人々―薩摩藩の学者たち―」開催
5. 3 山下（森）徳治文書のオンライン目録データベース公開
 中央図書館5階電算室空調交換工事
5. 4 新型コロナウイルス感染症対策のための館内施設利用制限を全面解除
5. 5 中央図書館アメニティルームに「SDGsコーナー」設置
- 5.11 図書不正持ち出し防止装置（BDS）機種更新

- 令和 5.12 令和5年度附属図書館貴重書公開「藩校造士館創立250周年記念 藩校造士館と第七高等学校造士館」開催
6. 1 電子ジャーナルの転換契約によるオープンアクセス支援開始
桜ヶ丘分館の無人開館運用開始

歴代館長・分館長等

館長・分館長

附属図書館長		旧医学部分館長		水産学部分館長	
西 力造 (農)	S25. 5.15~S28.11.26	平野 清寿	S33. 5. 1~S39. 4.30	伊豆川浅吉	S24. 9.15~S28. 6.15
渋谷 正健 (農)	S28.11.27~S32.11.26	久保 隆一	S39. 5. 1~S43. 4.30	村山 三郎	S28. 6.16~S30. 6.15
尾崎 忍 (養)	S32.11.27~S36.11.26	川路 清高	S43. 5. 1~S46. 3.31	柏田 研一	S30. 6.16~S32. 6.15
藤田 親男 (水)	S36.11.27~S38.11.26	城 哲男	S46. 4. 1~S48. 3.31	今田 清二	S32. 6.16~S34. 6.15
増村 宏 (法)	S38.11.27~S40.11.26	寺脇 保	S48. 4. 1~S50. 3.31	田中 剛	S34. 6.16~S36. 2.23
西山 武一 (法)	S40.11.27~S42.11.26	大保不二夫	S50. 4. 1~S52. 3.31	藤田 親男	S36. 2.24~S36.11.26
丹下 信雄 (法)	S42.11.27~S45. 5.17	松本 保久	S52. 4. 1~S54. 3.31	太田 冬雄	S36.11.27~S38.11.26
大庭 千尋 (法)	S45. 5.18~S49. 3.31	旧宇宿分館長		柏田 研一	S38.11.27~S40.11.26
山根銀五郎 (理)	S49. 4. 1~S50. 1.31	橋村 三郎 (医)	S54. 4. 1~S56. 3.31	高橋 淳雄	S40.11.27~S42.11.26
桃園 恵真 (法)	S50. 2. 1~S52. 1.31	柚木 一雄 (医)	S56. 4. 1~S58. 3.31	今井 貞彦	S42.11.27~S48.11.26
浦野 芳 (理)	S52. 2. 1~S56. 1.31	佐藤 淳夫 (医)	S58. 4. 1~S60. 3.31	片山 輝久	S48.11.27~S58. 4. 1
五味 克夫 (法)	S56. 2. 1~S60. 1.31	脇阪 一郎 (医)	S60. 4. 1~S62. 3.31	八木 庸夫	S58. 4. 2~S61. 3.31
上村 剛一 (法)	S60. 2. 1~S63. 3.31	田代 正昭 (医)	S62. 4. 1~H元. 3.31	奈良迫嘉一	S61. 4. 1~S62. 3.31
税所 俊郎 (水)	S63. 4. 1~H 4. 3.31	小片 丘彦 (歯)	H元. 4. 1~H 3. 3.31	税所 俊郎	S62. 4. 1~S63. 3.31
石橋 丸應 (医)	H 4. 4. 1~H 5. 3.31	石橋 丸應 (医)	H 3. 4. 1~H 4. 3.31	日高 富男	S63. 4. 1~H 4. 3.31
荒川 讓 (養)	H 5. 4. 1~H 9. 3.31	桜ヶ丘分館長		鮫島 宗雄	H 4. 4. 1~H 7. 3.31
山下 智 (理)	H 9. 4. 1~H12. 3.31	松下 敏夫 (医)	H 4. 4. 1~H 6. 3.31	尾上 義夫	H 7. 4. 1~H15. 3.31
中山 右尚 (教)	H12. 4. 1~H14. 3.31	水枝谷 涉 (歯)	H 6. 4. 1~H 7. 3.31	松田 恵明	H15. 4. 1~H17. 3.31
石田 尚治 (理)	H14. 4. 1~H16. 3.31	津金澤督雄 (医)	H 7. 4. 1~H11. 3.31	坂田 泰造	H17. 4. 1~H19. 3.31
早川 勝光 (理)	H16. 4. 1~H20. 3.31	小椋 正 (歯)	H11. 4. 1~H13. 3.31	川村 軍蔵	H19. 4. 1~H22. 3.31
井上 佳朗 (法)	H20. 4. 1~H24. 3.31	中河 志朗 (医)	H13. 4. 1~H15. 3.31	板倉 隆夫	H22. 4. 1~H26. 3.31
野呂 忠秀 (水)	H24. 4. 1~H28. 3.31	秋山 伸一 (医)	H15. 4. 1~H17. 3.31	不破 茂	H26. 4. 1~H27. 3.31
平井 一臣 (法)	H28. 4. 1~H29. 3.31	原田 秀逸 (医歯研)	H17. 4. 1~H19. 3.31	山本 淳	H27. 4. 1~H29. 3.31
鈴木 廣志 (水)	H29. 4. 1~H31. 3.31	波多野浩道 (医)	H19. 4. 1~H21. 3.31	重廣 律男	H29. 4. 1~R 2. 3.31
橋口 知 (教)	H31. 4. 1~R 5. 3.31	出雲 周二 (医歯研)	H21. 4. 1~H23. 3.31	宇野 誠一	R 2. 4. 1~R 4. 3.31
山本 智子 (水)	R 5. 4. 1~現 在	鳥居 光男 (歯)	H23. 4. 1~H25. 3.31	大富 潤	R 4. 4. 1~現 在
		武井 修治 (医)	H25. 4. 1~H27. 3.31		
		小片 守 (医歯研)	H27. 4. 1~H29. 3.31		
		仙波伊知郎 (医歯研)	H29. 4. 1~H31. 3.31		
		梁瀬 誠 (医)	H31. 4. 1~R 3. 3.31		
		郡山 千早 (医歯研)	R 3. 4. 1~R 5. 3.31		
		野口 和行 (歯)	R 5. 4. 1~現 在		

事務

事務長

尾崎 唯一 S39. 1.16~S41. 3.31 上松 清徳 S41. 4. 1~S45. 6.30 精松 良雄 S45. 7. 1~S49. 3.31

附属図書館事務部

事務部長

黒住 武 S49. 4. 1~S52. 3.31
 沙藤 隆茂 S52. 4. 1~S54. 3.31
 蓑輪 武 S54. 4. 1~S56. 3.31
 岩井 昭三 S56. 4. 1~S58. 3.31
 阿部 武 S58. 4. 1~S62. 3.31
 渋谷 喜雄 S62. 4. 1~H元. 3.31
 重松多喜造 H元. 4. 1~H 3. 3.31
 坂口 淳二 H 3. 4. 1~H 6. 3.31
 佐田 忠鴻 H 6. 4. 1~H 8. 3.31
 田尻 英雄 H 8. 4. 1~H11. 3.31
 香川 一郎 H11. 4. 1~H13. 3.31
 安永 勉 H13. 4. 1~H15. 3.31
 森松 睦雄 H15. 4. 1~H18. 3.31
 寺垣 敏司 H18. 4. 1~H19. 3.31

整理課長

精松 良雄 S49. 4. 1~S51. 3.31
 砂本 眞 S51. 4. 1~S53. 3.31
 有馬 満雄 S53. 4. 1~S60. 3.31
 池口 順一 S60. 4. 1~S63. 3.31
 岡 博満 S63. 4. 1~S63. 4. 7
 情報管理課長
 岡 博満 S63. 4. 8~H 3. 3.31
 池口 順一 H 3. 4. 1~H 5. 3.31
 小川 正明 H 5. 4. 1~H 8. 3.31
 森 生也 H 8. 4. 1~H10. 3.31
 蓑原 和秀 H10. 4. 1~H13. 3.31
 吉田 秀紀 H13. 4. 1~H16. 3.31
 渡邊 俊彦 H16. 4. 1~H17.12.31
 古賀 幸成 H18. 1. 1~H19. 3.31

閲覧課長

山下 政二 S49. 4. 1~S51. 3.31
 永久 昭二 S51. 4. 1~S55. 3.31
 齊藤現太郎 S55. 4. 1~S57. 3.31
 本多 震一 S57. 4. 1~S60. 3.31
 坂口 淳二 S60. 4. 1~S62. 3.31
 北村 武夫 S62. 4. 1~S63. 4. 7
 情報サービス課長
 北村 武夫 S63. 4. 8~H 2. 3.31
 長津 俊 H 2. 4. 1~H 4. 3.31
 早瀬 均 H 4. 4. 1~H 7. 3.31
 北村 明久 H 7. 4. 1~H 9. 3.31
 村上 章徳 H 9. 4. 1~H12. 3.31
 河野 雅史 H12. 4. 1~H14. 3.31
 渡邊 俊彦 H14. 4. 1~H16. 3.31
 吉田 英明 H16. 4. 1~H19. 3.31

学術情報部

学術情報部長

寺垣 敏司 H19. 4. 1~H21. 3.31
 長友 良維 H21. 4. 1~H24. 3.31
 飯田 昇平 H24. 4. 1~H26. 3.31
 渡邊 俊彦 H26. 4. 1~H30. 3.31
 山本 和雄 H30. 4. 1~R 3. 3.30
 河野 泰久 R 3. 4. 1~R 4. 3.31

情報管理課長

吉田 英明 H19. 4. 1~H21. 3.31
 情報企画管理課長
 森田 博人 H21. 4. 1~H22. 3.31
 上國料 宏 H22. 4. 1~H22. 6.30
 情報管理課長
 松野下繁文 H22. 7. 1~H23. 3.31
 松田 孝三 H23. 4. 1~H26. 3.31
 二石 章 H26. 4. 1~H30. 3.31
 河野 泰久 H30. 4. 1~R 4. 3.31

情報サービス課長

小川 稔 H19. 4. 1~H22. 3.31
 瓜生 照久 H22. 4. 1~H24. 3.31
 能勢 明雄 H24. 4. 1~H26. 3.31
 高木 貞治 H26. 4. 1~H29. 3.31
 河野 泰久 H29. 4. 1~H30. 3.31
 山本 和雄 H30. 4. 1~H31. 3.31
 徳田 眞澄 H31. 4. 1~R 4. 3.31

情報推進部

情報推進部長

河野 泰久 R 4. 4. 1~R 5. 3.31
 佐藤 秀 R 5. 4. 1~現 在

情報企画課長

原田 達意 R 4. 4. 1~R 6. 3.31
 佐藤 秀 R 6. 4. 1~R 6. 6.30
 田中 賢治 R 6. 7. 1~現 在

情報基盤課長

田中 賢治 R 4. 4. 1~現 在

図書サービス課長

松木 智子 R 4. 4. 1~現 在

●中央図書館

市電	1系統 2系統	騎射場電停下車 唐湊電停または工学部前電停下車
市営バス (鹿児島中央駅経由)	10高麗橋線 11鴨池・冷水線 20緑ヶ丘・鴨池港線	鹿大正門前または法文学部前下車
鹿児島交通バス (鹿児島中央駅経由)	18大学病院線 19南紫原線	鹿大正門前または法文学部前下車
南国交通バス (鹿児島中央駅経由)	N19鴨池港線 N26武岡・中央駅西口線	鹿大教育学部前下車

●桜ヶ丘分館

市電	1系統	脇田電停下車
市営バス	脇田電停前発 18大学病院線 (シャトル便)	大学病院前または歯学部前下車
鹿児島交通バス (鹿児島中央駅経由)	17桜ヶ丘東口-鹿児島駅前 18大学病院線 19南紫原線	大学病院前または歯学部前下車
JR指宿枕崎線		宇宿駅下車

●水産学部分館

市電	1系統	騎射場電停下車
市営バス (鹿児島中央駅経由)	11鴨池・冷水線 27県庁・与次郎線	体育館前下車 水産学部前下車



鹿児島大学公式マスコットキャラクター

さつん



編集・発行：鹿児島大学附属図書館
〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21番35号
TEL 099-285-7415
<https://www.lib.kagoshima-u.ac.jp/>

2024年7月発行

図書館公式キャラクター
ブックマ まなぶた

